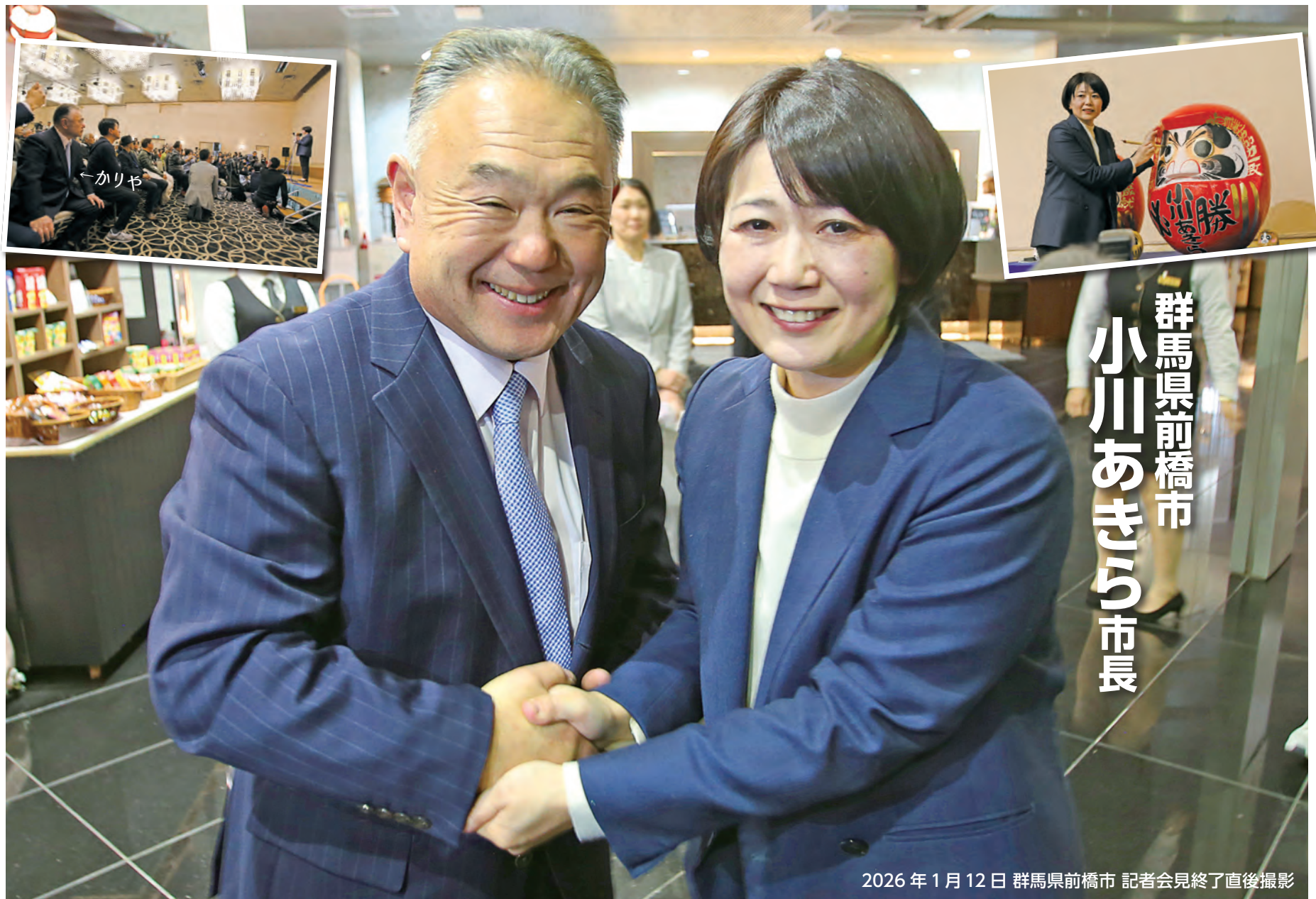


# パワフル市政レポート



2026年1月12日 群馬県前橋市 記者会見終了直後撮影

## 地方自治の現場から学ぶ。 同じふるさとを持つ立場から 自治体運営を考える。



現群馬県前橋市長の**小川あきら**氏は、私たちのふるさとである匝瑳市出身です。

匝瑳市で育ち、この地域の中で暮らしてきた経験は、自治体運営を考える上で共通の原点となっています。

人口構造の変化、財政制約、地域コミュニティの維持など、地方が抱える課題は全国共通です。

そうした中で、前橋市では「**続けられる市政**」を意識した運営が積み重ねられてきました。

今回は小川あきら前橋市長が行ってきた市政から、自治体運営を学びます。

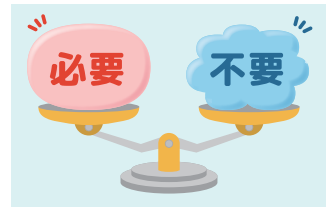


# 前橋市の市政運営から見える視点

## ■ 前橋市政で実際に行われてきたこと

前橋市の市政運営で特徴的なのは、事業の拡大そのものを目的とせず、市民生活にとって本当に必要な分野を見極めながら、制度や施策を検証してきた点です。

単年度の成果にとらわれず、**中長期的に自治体として持続できるかどうかを重視する姿勢**は、地方自治において重要な視点だと感じます。



## ■ 財政と行政運営の考え方

前橋市の市政運営から学べる点の一つが、財政への向き合い方です。限られた財源の中で、将来世代への影響を見据えながら判断を積み重ねていくことは、どの自治体にとっても避けて通れません。

事業は「**始めること**」よりも、「**続けられるかどうか**」が問われます。そのために、既存事業の検証や見直しを継続的に行う姿勢が重要であることが、前橋市の取り組みからうかがえます。



## ■ 地域を支えるのは「人」と「現場」

前橋市の取り組みから感じたのは、制度や計画だけでなく、現場を支える人の存在を大切にしている点です。行政と市民、地域団体が対話を重ねながら、市政を進めていくことが、結果として地域の力につながっていきます。

自治体ごとに条件や課題は異なりますが「**現場の声を丁寧に聞くこと**」「**財政を冷静に見つめること**」「**人と地域の力を活かすこと**」。こうした基本姿勢は、どの地域においても共通して考える価値のあるものだと感じました。



## 前橋市政から見える 3 つの視点

視点	前橋市で重視されてきた考え方
財政運営	単年度の判断に偏らず、中長期の持続性を重視
行政改革	事業の検証・見直しを継続的に実施
人・地域	市民・地域団体との連携を重ね、現場の声を反映

## 匝瑳市の市政

視点	匝瑳市のいま
財政運営	財政調整基金の残高約8億円 市財政より市民病院 月額約4,000万円補填
行政改革	赤字運営のまま新病院建設へ
人・地域	ふるさと納税額 約7,000万円程度

## 市民の皆さまへ

前橋市の市政運営に触れ、同じ匝瑳市出身の立場として、自治体の将来は制度だけでなく、日々の運営の姿勢によって支えられていると感じました。

匝瑳市においても、人口減少や高齢化、財政制約など、多くの自治体と共通する課題が現実のものとして存在しています。

こうした状況の中では、短期的な対応にとどまらず、現場の声を丁寧に聞き、将来を見据えた判断を積み重ねていくことが重要です。

他市の取り組みから学び続けることは、地域の現状を考える上でも大切な視点だと感じています。



※本紙は自治体運営に関する学習・意見交換の内容をまとめたものです。

## 荻谷進一 プロフィール

### ■ 議長として活動

- 議会をインターネットで公開。
- 議場に国旗・市旗の掲揚。
- 議会全会一致で東日本大震災のガレキを環境衛生組合で受入。

### ■ 3.11 震災時海岸地域対応

### ■ 本市財政を健全化に導く

- 財政健全化に向けた提案を、毎議会提言し実行を求めました。

### ■ 議員報酬と議員定数の削減

- 議員定数・議員活性化等特別委員会。
- 委員長として議員定数を2名削減し20名にしました。

### ■ 被災地 調査・慰問

福岡県朝倉市・大分県日田市・新潟県糸魚川市・岩手県岩泉町・熊本県熊本市・茨城県常総市・福島原発（福島県郡山）・宮城県石巻市・新潟県小千谷市・千葉県内：匝瑳市令和元年台風被害。石川県能登半島地震・豪雨災害。

経歴	昭和 41 年 8 月 2 日生 (58 歳) 千葉県立多古高等学校 卒業 (剣道部) 国士舘大学 政経学部 経済学科 卒業 (剣道部) 証券会社 6 年間勤務 匝瑳市議会議員 (四期) 市町村合併期間を含む 八日市場市議会議員 (二期) 【平成 11 年初当選当時 32 歳】
	匝瑳市議会議員第七代議長 議会運営委員会委員長 (歴任) 議員定数・議会活性化等特別委員会 委員長 (歴任) 東総地区広域市町村圏事務組合議会 議員監査 3 年 (歴任) 総務常任委員長 (歴任) 文教民生常任委員長 (歴任) 八日市場市ほか三町環境衛生組合議会 議員 (歴任) 全国若手市議会議員の会 会員 花と緑の区市町村議会議員連盟 会員 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 会員 日本再建のため行革を推進する 700 人委員会 委員 東総地区広域市町村圏事務組合議会 副議長 (歴任) 匝瑳市議会議員監査役 (歴任) 千葉県後期高齢者医療広域連合 議員 (歴任) 東総地区広域市町村圏事務組合議会 議員 幹を強くする千の葉の会 会員 アジア経営者連合会 会員 一般社団法人 国土強靱化研究所 会員

その他の役職	飯倉台区長 豊栄小学校 PTA 会長 (平成 21 年度) (社) 八日市場青年会議所 2006 年顧問 千葉県商工会青年部連合会 副会長・監事 (歴任) 法人会青年部 部員 匝瑳市立八日市場第二中学校 PTA 副会長 千葉県立多古高等学校同窓会 副会長 千葉県国士舘大学同窓会 匝瑳市支部長 匝瑳市国際交流協会 監事 匝瑳市パークゴルフ協会 初代会長 会社役員
	高等学校・中学校 社会科教員免許 図書館司書士 全日本剣道連盟 剣道錬士六段 講道館 柔道初段 二級建築・土木施工管理技士 産業洗浄技能士

## かりや進一 後援会

〒289-2148 匝瑳市飯倉台 11-20 後援会討議資料  
TEL 0479-79-2001 FAX 0479-79-2006